

3. 学生とともに進めるまちづくり

コラム⑥北区内で行われている学生による地域活動について

北区市民部地域振興課

北区は、大学施設が多く立地し、学生が多く居住するまちです。ここでは、前のページで紹介したもののほかに、北区内で行われている学生による地域活動を紹介します。

【商学連携によるコミュニティカフェ運営の取り組みー麻生キッチンりあん】

「麻生キッチンりあん」は、麻生商店街振興組合が、藤女子大学の食物栄養学科で学ぶ学生やNPO法人などと連携して運営するコミュニティカフェです。空き店舗を活用して子どもに対する学習と食の支援を行い、地域の方にもバランスのとれた食事を提供して商店街を活性化させようという学生のアイデアが、平成24年に札幌市の「商店街再生事業学生アイデアコンテスト」で準グランプリを受賞したことがきっかけとなって誕生し、地域交流の拠点としてさまざまな取り組みが行われています。

現在、りあんでは、藤女子大学の学生が、栄養バランスに配慮した献立を考え、調理した食事を提供する実習活動を行っています。週1回、「藤麻人」（とまん）の名で地域の方にワンコインランチを提供しているほか、NPO法人と連携して一人親家庭の子どもを対象に開催されている学習支援の場で、食事の提供を担当しています。活動について話を聞かせてくれた学生は、「地域の方とさまざまな交流の機会を持つことができ、やりがいを感じながら活動しています」と語ってくれました。



【北海道武蔵女子短期大学ボランティア委員会の活動】

北海道武蔵女子短期大学ボランティア委員会は、学生によるボランティア活動を推進し、ボランティア活動を通じて地域社会との交流と相互理解を図ることを目的に、同大学の学生組織である「ライラック学生会」に置かれている委員会の一つとして活動しています。

大学周辺の清掃活動を始めとして、近隣の町内会の方々とともにに行っている街路の植樹ますへの



花苗の植栽や除草などの美化活動、様々な地域イベントの企画・運営への協力など、幅広く活動しています。

また、英文学科が設置されていることを生かし、北海道大学で留学生を対象に行われているオリエンテーションでは、北海道警察とも連携して、留学生がインターネットを利用した犯罪に巻き込まれないように注意喚起する内容の講話について、英語での説明に協力しています。



活動について話を聞かせてくれた学生は、「普段学内では接する機会のない様々な世代の人たちと関わることができ、良い刺激を受けたり子どもたちからはパワーをもらったりと、貴重な経験を積むことができました」と語ってくれました。

【お問い合わせ】北区市民部地域振興課 TEL. 011-757-2407

(麻生キッチンりあんに関すること) 麻生商店街振興組合 TEL. 011-707-9923 (西本)